



心晴れ晴れ!

【学校教育目標】
心晴れ晴れ たくましく
学び伸びゆく 晴田っ子の育成
～つながりあおう! 地域に根ざそう!～

令和6年 4月8日 文責 校長 陣内 剛

☆進級おめでとうございます!新しい出会いもあります☆

校庭の桜が見事に咲いた春休みが終わり、久しぶりににぎやかな子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。4月8日、赴任式と始業式を行い、いよいよ創立150周年記念の年度である令和6年度がスタートしました。令和5年度末の修了式では、「4月8日の始業式では、『がんばるぞ』という気持ちが、目や行動から伝わるようにしておいてくださいね。」と話をしました。子どもたちそれぞれに、新しい学年に向けた期待と不安の両方の気持ちを抱えながら、始業式の朝を迎えたことと思います。



さて、令和6年度、晴田小学校は、特別支援学級が3学級増となったこともあり、9名の職員の転出に対して、12名が転入をいたしました(裏面参照)。4月12日(金)に挙げる入学式で、47名の新1年生を迎えると、302名でのスタートとなります。9名の職員との別れは残念ですが、新しい職員とともに、子どもたちの気持ちをしっかりと受け止めて、学校作りを進めて参りたいと思います。始業式では、次のような話をしました(抜粋)。

この1年間、皆さんは、どんな目標をもって過ごしていきますか?目標を決めることは、大事ですよ。学校にも「学校教育目標」という目標があります。児童玄関の上に、150周年記念の横断幕を掲げました。そこにも書かれていますし、校長室横の廊下にも掲示しています。

学校教育目標は、「心晴れ晴れ たくましく 学びのびゆく 晴田っ子の育成～つながりあおう!地域に根ざそう!～」です。難しいので、校長先生は、これを簡単な合言葉にして、1年前の始業式に紹介をしました。それが、「自分のいのち・心はひとつ」「友達の命・心もひとつ」です。自分の命はひとつしかありません。ひとつの命には、必ずひとつの心がついています。その命や心を大事にしてほしいと思います。友達、先生たちも同じようにひとつの命・心をもっています。自分の命・心だけではなく、友達やみんなの命・心を大事にできる人になってほしいと思います。また、晴田小学校で、長い間合言葉として掲げられている「聴くは思いやり」「言葉はおくりもの」もありますね。友達や先生の言葉を、「大事なおくりもの」という気持ちで聞けば、お互いがお互いを信じていることができるようになり、温かい気持ちになって、つながりあっているでしょう。

さあ、令和6年度も、みんなでつながりあい、のびていきましょう。そのために、「今、私にできること」を考え、行動していきましょう。

☆今年度の職員です。合言葉は、ONE TEAM(職員もひとつ)です。☆